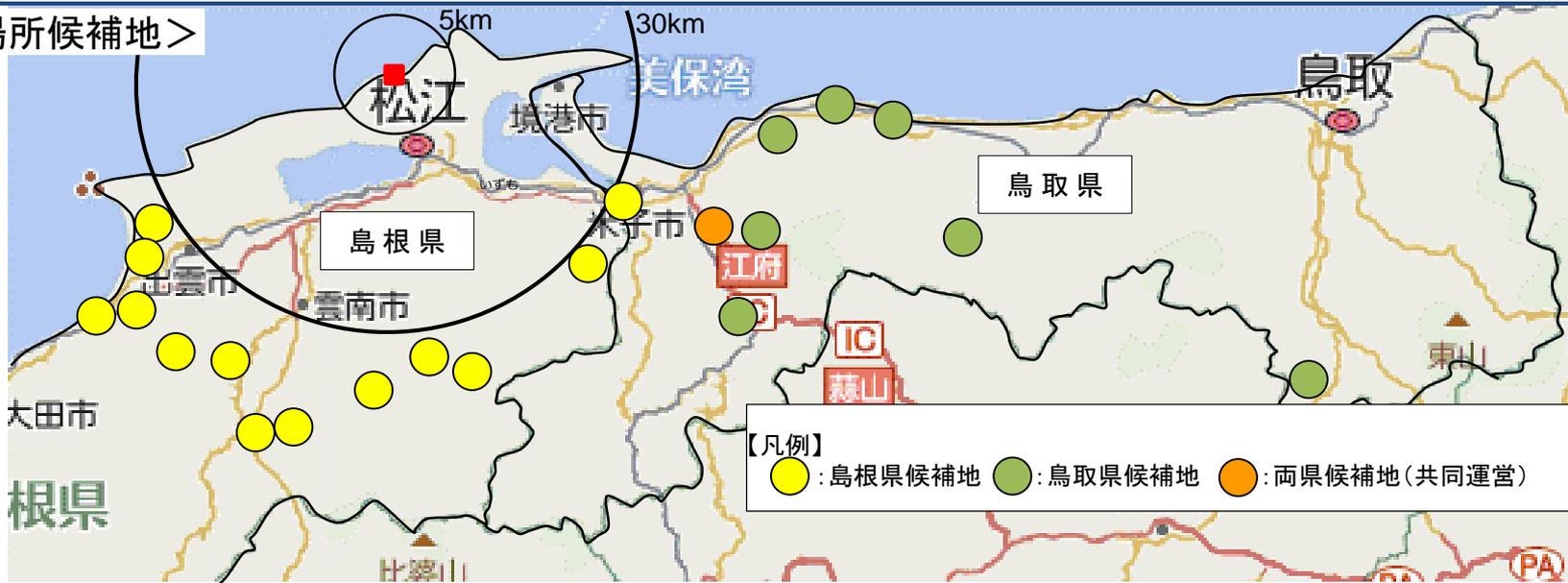
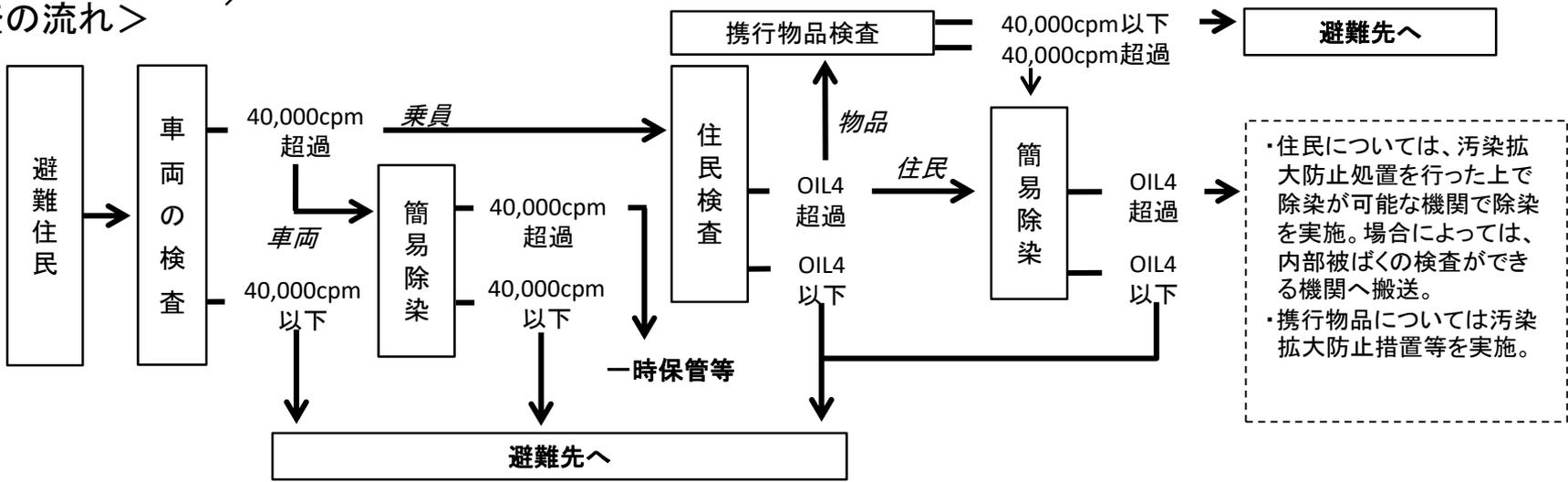


➤ 避難退域時検査は、島根県及び鳥取県において選定済みの検査場所候補地で実施。

＜検査場所候補地＞



＜検査の流れ＞



➤ 原子力災害医療は、放射性物質による汚染や被ばくの状態に応じて、下図の体制により実施。



**高度被ばく医療支援センター
原子力災害医療・総合支援センター**

原子力災害拠点病院では対応できない高度専門的な診療を行うほか、原子力災害拠点病院等での診療に対して専門的助言を行う。また、原子力災害医療・総合支援センターは原子力災害医療派遣チームの派遣調整を行う。

支援

原子力災害拠点病院

原子力災害時において、汚染の有無にかかわらず傷病者等を受け入れ、被ばくがある場合には適切な診療等を行う。

協力

原子力災害医療協力機関

原子力災害医療や立地道府県等が行う原子力災害対策等を支援する。

避難を円滑に行うための対応策

1. 交通誘導対策

- ・主要交差点等における警察職員等の交通整理により、円滑な避難誘導を実施。

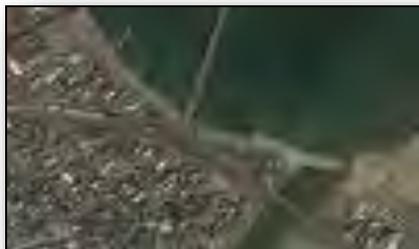
2. 交通広報対策

- ・道路管理者が管理する「道路情報板」及び警察が管理する「交通情報板」を活用した広報
- ・日本道路交通情報センター(JARTIC)が行うラジオ放送、交通情報提供システム(AMIS)を利用したカーナビへの情報提供による広報
- ・県配備の「避難誘導・交通規制用LED表示装置」による広報 等

3. 交通規制対策

- ・混雑発生交差点における信号機操作、混雑エリアでの交通整理・誘導・規制等による円滑な交通流の確保。
- ・信号機の滅灯等動作不能の事態が発生した場合は、自動起動式発動発電機による応急復旧、警察官等による主要交差点等における交通規制により対応。

【ヘリによる映像伝送】



道路渋滞状況を把握し、避難誘導・交通規制

【避難誘導イメージ】



主要交差点にて実施

【自動起動式発動発電機付信号機】



避難経路等に設置

実動組織による支援例

➤ 島根県、鳥取県及び関係市との調整を踏まえ、必要に応じ広域応援を実施。

警察組織

- ✓ 現地派遣要員の輸送車両の先導
- ✓ 避難住民の誘導・交通規制
- ✓ 避難指示の伝達
- ✓ 避難指示区域への立ち入り制限等



消防組織

- ✓ 避難行動要支援者の搬送の支援
- ✓ 傷病者の搬送
- ✓ 避難指示の伝達



海上保安庁

- ✓ 巡視船艇による住民避難の支援
- ✓ 緊急時モニタリング支援
- ✓ 船舶等への避難指示の伝達
- ✓ 海上における警戒活動



防衛省

- ✓ 緊急時モニタリング支援
- ✓ 被害状況の把握
- ✓ 避難の援助
- ✓ 人員及び物資の緊急輸送
- ✓ 緊急時の避難退域時検査及び簡易除染
- ✓ 人命救助のための通行不能道路の啓開作業



4. 住民に対する防護措置

主な関連訓練項目

PAZ・UPZ内住民等の避難等実施訓練